



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月31日
上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠食品株式会社

コード番号 2692 URL <https://www.itochu-shokuhin.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 岡本 均

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部本部長 (氏名) 濱田 英樹 TEL 03-5411-8595

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	543,229	3.8	9,194	12.1	11,876	24.8	8,507	27.2
2024年3月期第3四半期	523,562	4.3	8,200	12.2	9,516	12.3	6,690	13.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 9,605百万円 (16.2%) 2024年3月期第3四半期 8,265百万円 (37.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	670.52	-
2024年3月期第3四半期	527.31	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	334,624	117,349	35.1
2024年3月期	274,496	109,268	39.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 117,329百万円 2024年3月期 109,248百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	50.00	-	60.00	110.00
2025年3月期	-	60.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	4.1	9,000	17.5	10,000	8.5	7,000	6.1	551.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	12,720,000株	2024年3月期	12,720,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	33,091株	2024年3月期	33,049株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	12,686,935株	2024年3月期3Q	12,687,095株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	9
販売の状況	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、インバウンド需要や年末需要の貢献はあったものの、物価上昇等による実質賃金の低下で個人消費は引き続き弱含み、横ばい圏で推移しております。

食品流通業界におきましても、インバウンド需要等の貢献もあり比較的好調に推移してまいりましたが、不安定な為替相場、生鮮品の価格上昇（青果、精肉）を含む原材料や人件費のコストアップ等により商品価格は値上がりが続く見込みで、消費者の生活防衛的節約志向への動きはより一層顕在化しております。今後も、消費者ニーズを満たす低価格・PB商品と付加価値商品の消費の二極化傾向はさらに鮮明になるものと予想されます。

このような状況下、当社グループは中期経営計画「Transform 2025～創造と循環～」の2年目である今期、計画達成に向けた営業力の強化、強固な経営基盤の構築に引き続き邁進しております。重点分野として掲げた「情報」分野では、デジタルサイネージの活用やそこから得られるデータを活用した店頭への来店動機や商品の購買意欲の喚起を目的とする売り場作りを積極的に推進いたしました。全国100チェーン以上のスーパーにデジタルサイネージの導入を進め、設置台数が1万台を突破したなか、媒体としての価値が認められ、より多くの企業で活用が増えてまいりました。小売業やメーカーの要望に合わせて多様なコンテンツを提案し、施策実施後の検証・分析結果をフィードバックすることで、より魅力的な売り場作りに向けて製配販一体となって取り組んでおります。「商品開発」分野では、冷凍食品の「凍眠凍結酒」と「凍眠フルーツ」の採用がギフトや宅配、GMSS・スーパーマーケットで伸長しました。国産の高品質な素材を新鮮な状態で凍結することで、これまで生産地で限られた期間にしか味わえなかったおいしさを消費者に提供できる、食生活を豊かにする商品として評価を得ています。ラインナップの拡充や供給量の拡大に向けてサプライヤーの開拓にも引き続き取り組んでまいります。「物流」分野においては、トラックの積載効率改善やドライバーの労働負荷軽減等の課題に対して食品流通業界全体で取り組むとともに、デジタル技術の活用による庫内作業のデータ化と分析を推進し、サプライチェーン全体の効率化を目指し、各種取り組みを推進しております。また、これらの重点分野を支える基盤の強化として人的資本経営の高度化にも取り組んでおり、2024年12月に女性の活躍推進に関する取り組みが優良な企業として、「えるぼし認定」の最高位である3つ星を取得しました。加えて、DX推進においては、アセスメントにより選抜したメンバーによる未来を見据えたDX取組の具体的検討を進めております。

サステナビリティへの取り組みでは、2023年度に設定した非財務目標の達成に向けて取り組むとともに、非財務情報を含めた情報開示の充実を進めております。2024年12月に当社初となるサプライチェーン上の温室効果ガス排出量（Scope3）の開示やコーポレートレポートの英訳版の開示を行いました。引き続き温室効果ガス排出量の削減、食品廃棄量の削減、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進、健康経営推進等、各マテリアリティに掲げた項目への取り組みを推進し、持続的な成長を目指してまいります。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、主にスーパーマーケットおよびドラッグストア向けの取引拡大、消費者の嗜好多様化や酒税改正による影響などもあり、ビール類が不調となった一方、洋酒・飲料が大きく伸長したことにより、前年同期比19,667百万円（3.8%）増収の543,229百万円となりました。

利益面では、増収に加え低重心経営の徹底による経費改善等により、営業利益は前年同期比994百万円（12.1%）増益の9,194百万円、経常利益は一過性の持分法投資利益の増加等により前年同期比2,360百万円（24.8%）増益の11,876百万円となりました。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1,817百万円（27.2%）増益の8,507百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は334,624百万円となり、前連結会計年度末に比べ60,128百万円の増加となりました。これは、飲料・酒類の需要増、また歳暮シーズンによるギフト取引増などにより売上債権が33,264百万円、商品及び製品が10,822百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債は217,275百万円となり、前連結会計年度末に比べ52,047百万円の増加となりました。これは、資産の増加と同様の要因により仕入債務が50,294百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は117,349百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,081百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が6,984百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第4四半期連結会計期間においては、消費者の生活防衛意識の高まり、消費動向の変容、業界再編がさらに加速していくものと考えられます。

当社は将来の持続的成長を着実なものにするために低重心経営の徹底を図ることにより、每期着実に将来懸念を払拭してまいりました。今般の経営環境・予測を元に営業力強化に向けたシステム開発の前倒し、新規取引獲得に向けた営業活動の強化、物流拠点再整備に向けた保有資産の見直し等々、既存の経営資源の再構築をスピードアップして実施してまいります。また、資産の入替によって発生する懸念材料は迅速に処理し、将来に向けた取引拡大に資する成長投資や物流効率の最適化を目的とした物流センターの新設等、積極的に実行できる基盤形成に注力してまいります。

当第3四半期連結累計期間まで順調に推移しておりますが、上記取り組みを実行していくため、現時点において2024年4月30日に公表した2025年3月期の通期連結業績予想は据え置きとし、変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,615	10,529
受取手形及び売掛金	103,976	137,240
商品及び製品	16,608	27,430
未収入金	25,984	33,663
グループ預け金	59,300	59,000
その他	342	525
貸倒引当金	△191	△71
流動資産合計	207,634	268,316
固定資産		
有形固定資産	14,518	13,710
無形固定資産	4,151	4,562
投資その他の資産		
投資有価証券	36,670	38,259
関係会社出資金	780	204
長期貸付金	1,281	84
繰延税金資産	151	127
退職給付に係る資産	1,777	1,841
差入保証金	7,066	7,114
その他	491	430
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	48,193	48,036
固定資産合計	66,862	66,308
資産合計	274,496	334,624
負債の部		
流動負債		
買掛金	136,652	186,946
リース債務	516	502
未払法人税等	1,872	1,531
賞与引当金	1,165	564
役員賞与引当金	107	62
その他	13,773	16,202
流動負債合計	154,086	205,808
固定負債		
リース債務	3,594	3,225
繰延税金負債	4,874	5,613
資産除去債務	1,222	1,229
退職給付に係る負債	304	313
その他	1,148	1,087
固定負債合計	11,142	11,467
負債合計	165,228	217,275

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,923	4,923
資本剰余金	7,165	7,165
利益剰余金	82,768	89,752
自己株式	△114	△115
株主資本合計	94,741	101,725
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,534	15,633
退職給付に係る調整累計額	△28	△29
その他の包括利益累計額合計	14,507	15,604
非支配株主持分	20	20
純資産合計	109,268	117,349
負債純資産合計	274,496	334,624

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	523,562	543,229
売上原価	491,712	509,940
売上総利益	31,850	33,289
販売費及び一般管理費	23,650	24,095
営業利益	8,200	9,194
営業外収益		
受取利息	84	132
受取配当金	825	993
不動産賃貸料	201	203
持分法による投資利益	195	1,297
その他	205	193
営業外収益合計	1,510	2,819
営業外費用		
支払利息	60	55
不動産賃貸費用	73	71
解約損失引当金繰入額	54	—
その他	8	11
営業外費用合計	195	137
経常利益	9,516	11,876
特別利益		
投資有価証券売却益	97	10
特別利益合計	97	10
特別損失		
投資有価証券評価損	40	17
特別損失合計	40	17
税金等調整前四半期純利益	9,572	11,869
法人税、住民税及び事業税	2,709	3,072
法人税等調整額	172	289
法人税等合計	2,881	3,361
四半期純利益	6,691	8,508
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,690	8,507

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	6,691	8,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,541	1,041
退職給付に係る調整額	3	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	30	58
その他の包括利益合計	1,574	1,097
四半期包括利益	8,265	9,605
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,264	9,604
非支配株主に係る四半期包括利益	2	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）及び
 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

当社及び連結子会社の報告セグメントは、食料品卸売事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,496百万円	1,310百万円

3. 補足情報

販売の状況

①商品分類別売上高

商品分類	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
ビール類	120,831	23.1	119,204	21.9	△1,627	△1.3
和洋酒	80,702	15.4	88,714	16.3	8,012	9.9
調味料・缶詰	82,904	15.8	87,709	16.2	4,805	5.8
嗜好品・飲料	130,438	24.9	136,678	25.2	6,240	4.8
麺・乾物	36,634	7.0	38,615	7.1	1,981	5.4
冷凍・チルド	21,538	4.1	22,493	4.1	954	4.4
ギフト	31,964	6.1	30,506	5.6	△1,458	△4.6
その他	18,551	3.6	19,311	3.6	759	4.1
合計	523,562	100.0	543,229	100.0	19,667	3.8

(注) 発泡酒及び新ジャンルの売上高は「ビール類」に含んでおります。

②業態別売上高

業態	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
卸売業	28,423	5.4	29,631	5.5	1,208	4.3
百貨店	15,294	2.9	13,919	2.6	△1,374	△9.0
GMS・SM	277,078	52.9	289,726	53.3	12,648	4.6
CVS	59,463	11.4	57,788	10.6	△1,675	△2.8
ドラッグストア	57,942	11.1	61,795	11.4	3,852	6.6
その他小売業	63,053	12.0	67,532	12.4	4,479	7.1
その他	22,309	4.3	22,837	4.2	528	2.4
合計	523,562	100.0	543,229	100.0	19,667	3.8

(注) 1. GMSはゼネラル・マーチャндаイズ・ストアであります。

2. SMはスーパーマーケットであります。

3. CVSはコンビニエンスストアであります。